

くらしのガイド

■電話はできるだけ各課直通ダイヤルのご利用を
市役所・各区役所の代表電話
☎082-245-2111(共通)
■区役所ファクス
中 541-3835 安佐南 877-2299
東 262-6986 安佐北 815-3906
南 252-7179 安芸 822-8069
西 232-9783 佐伯 923-5098

記号の説明

対対象者 日日時 会場場
内内容 ¥参加費など 持持参物
申申し込み方法 問問い合わせ先 HP ホームページ
■料金や申し込み方法の記載のないものは、無料、申し込み不要。1時間未満の催しは、開始時間のみ記載
休は、1月15日～2月14日までの土・日曜日、祝・休日以外を休館日としている場合に記載します
■「高校生*」は、高校生相当年齢の人、「シニア」は65歳以上の人です ※年齢の証明が必要
■は高齢者いきいき活動ポイント、は広域都市圏ポイント対象事業です ※同時に受領不可
80は被爆80周年記念事業です

申し込みの際の必要事項

●催し名・講座名 ●〒住所
●氏名(ふりがな) ●年齢(児童生徒は学年も) ●電話番号
●その他記載事項
※往復はがきの場合は返信面も明記

市ホームページ／公式SNS など

ホームページ ライン
Instagram ユーチューブ

テレビ広報番組

元就。二百万一心!
RCCテレビ 土曜日 21:56～22:00
馬場のぶえのひろしま脳トレ
広島テレビ 日曜日 21:54～22:00
(放送日時に変更になる場合があります)

福祉・健康

①市視覚障害者情報センターまつり、②拡大読書器とルーペ体験会

対①視覚障害者と視覚障害者に関わる施設・団体・個人、②文字を見えることに不便を感じている人

日時	場所
①2/8(日) 10:00～15:00	市総合福祉センター
②2/25(水)～27(金) 10:00～16:00	同情報センター

内①視覚障害者向け福祉機器の展示・体験、医療・福祉相談、②見え方に合った機器を紹介(1人40分程度)

申②電話かファクスで、同情報センターへ。先着各日8人程度

問☎240-1220、平日9:00～17:00、☎258-4018

心身障害者福祉センターの催し

対①障害のある人、②小学生以上(視覚障害者は除く)

催し名	日時
①お雛様のフラワーアレンジメント作り	2/22(日) 10:00～12:00
②ミニテニス大会(ダブルス戦)	2/23(祝) 10:00～16:00

¥①1,800円

申①返信用はがきか85円を添えて直接か、往復はがき(〒732-0052 東区光町二丁目1-5)で、必要事項(6ㄱ左)、ファクス番号、障害の状況、介助者の参加の有無を、②所定の申込書で、1月31日(土)(いずれも必着)までに。申込書は、同センターHP、同センターで。①抽選15人、②先着20組

問☎261-2333、☎261-7789 休(水)、2月12日

発達障害者思春期・青年期相談援助講座(オンライン)

対市内に在住の発達障害の診断を受けた人(おおむね10～25歳)の保護者など

日2月13日(金)10:00～12:00

内発達障害者の思春期から青年期にかけての心の動きを学ぶ

講師 呉みどりけ丘病院公認心理師・神崎 洸一氏

申市HPで、1月30日(金)までに、こども青少年支援部へ。抽選90人

問☎263-0683、☎261-0545

就職準備セミナー

対ひとり親家庭の親と20歳までの子など

日2月14日(土)10:00～12:00

場市総合福祉センター

¥500円

申市母子寡婦福祉連合会HPかはがき(〒732-0822 南区松原町5-1)で、必要事項(6ㄱ左)、受講動機、託児(3歳以上)はこどもの年齢を、1月31日(土)(必着)までに。抽選20人

問☎261-2235、☎261-2236

20歳になったら国民年金

20歳以上60歳未満の国内に住む全ての人は、国民年金に加入する義務があります。学生も対象です。20歳になってから2週間経過しても国民年金の加入のお知らせが届かないときは、お問い合わせください(厚生年金加入者は除く)。

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが困難な場合、「免除制度」などがありますのでご相談ください。

問区保険年金課(☎は6ㄱ左)

区	電話	区	電話
中	504-2556	安佐南	831-4931
東	568-7712	安佐北	819-3910
南	250-8944	安芸	821-4910
西	532-0935	佐伯	943-9713

難病相談ウィーク

対難病患者と家族、支援関係者など

日程	対象疾患、相談内容
2/2(月)	希少難病、福祉・在宅介護・就労支援 ^い など
2/3(火)	腎臓病、社会保障・各種年金の手続き ^い など
2/4(水)	パーキンソン病・重症筋無力症
2/5(木)	膠原病
2/6(金)	神経難病・筋疾患

時間 13:00～15:30

場県健康福祉センター(南区皆実町一丁目6-29)

内専門医、専門職、難病患者団体会員が日替わりで相談に応じる(薬の相談も可)

相談専用電話 ☎236-3186、253-0430、253-0431

申応募フォームで、広島難病団体連絡協議会へ。ファクスや手紙で相談したい場合や面談を希望する場合は、1月23日(金)までに。面談は先着各日2人程度。詳しくはお問い合わせを

問☎236-1981、平日13:00～15:00、☎236-1986

障害者のためのパソコン活用講座(聴覚・上肢・知的・精神障害者対応)

対市内に在住か通勤・通学の障害者。介助者の同伴は1人可

日2月5日、19日、26日の(木)、13:00～17:00。全3回

場心身障害者福祉センター

申電話かファクスで、1月29日(木)までに、情報シンフォニーへ。先着5人

問☎、☎502-6097

iPhoneで読書しよう

対市内に在住の視覚障害者。介助者の同伴は1人可

日2月①11日(祝)、②22日(日)、③23日(祝)の10:00～12:00、13:00～15:00

場①③市総合福祉センター、②心身障害者福祉センター

申電話かファクスで、2月10日(火)12:00までに、視覚障害者福祉協会へ。先着各回5人

問☎264-4966、☎567-4977

講座・講習会

市立大学芸術学部社会人講座(工芸・版画通年コース)

対次のいずれかに該当する人
●芸術系の教育機関で就学
●美術団体に所属 ●工芸産業界の専門職に従事 ●工芸・版画に関して芸術学部3年生相当以上の知識・技術を持つ

日4月7日(火)～来年1月15日(金)(夏季・冬季の休業期間は除く)のうち、週1日(版画は(火)、金工は(金)のみ)、10:00～18:00。

分野 版画、金工

¥9万2000円

申所定の申請書、履歴書、自分の作品記録(ポートフォリオ)などを、2月13日(金)(必着)までに、同大学地域共創センターへ。申請書は、同大学HP、同大学、公民館などで。選考各分野若干名

問☎830-1542、☎830-1555

被爆80年、HICARE設立35年記念国際シンポジウム

日2月8日(日)13:00～17:00

場国際会議場

内HICARE(放射線被爆者医療国際協力推進協議会)会長などによる基調講演、広島・長崎の専門家による発表・討論

申申し込みフォームか電話で、1月31日(土)までに、広島朝日広告社(☎228-0131、平日9:00～18:00)へ。先着200人

問HICARE事務局(☎228-9901、☎228-3277)

広島港(宇品)ボランティアガイド養成講座

対18歳以上

日2月21日(土)13:00～17:00、3月1日(日)10:00～17:00、7日(土)9:00～15:00。全3回

場広島港宇品旅客ターミナル(南区宇品海岸一丁目13-26)など

内座学、おさんぽクルーズ乗船などのガイド研修。修了後、希望者は「マリン・アシスタント広島」メンバーとして同ターミナル内外で観光・乗船ガイドを行う。詳しくは中国旅客船協会HPで

¥乗船料、昼食代

申同協会HPで、2月20日(金)までに。先着10人

問☎253-6907、平日9:00～17:00、☎253-6951

ヒロシマ・ピースフォーラム

日2月7日(土)13:30～15:50

場平和記念資料館

内大阪空襲の講話、被爆証言応答装置の紹介、被爆体験朗読会

申当日会場で。先着300人

問平和文化センター平和文化企画課(☎242-8872、☎247-2464)

市外から訪れる障害者への「介助ボランティア講座」

日2月14日(土)10:00～15:00

場市総合福祉センター

内障害者への介助についての講演、介助体験など

申電話かファクスで、1月30日(金)までに、市社会福祉協議会へ。先着30人

問☎264-6408、☎264-6416

高校生向けセミナー

対高校生*

日2月14日(土)10:00～11:30

場合人社ひと・まちプラザ

内テーマ「地球温暖化と経済発展」

講師 元広島国際学院大学情報文化学部教授・栗原 理氏

申市HPか電話、ファクス、所定の申込書で、2月4日(火)(必着)までに、温暖化対策課へ。申込書は、同課、各学校で。先着50人

問☎504-2185、☎504-2229

男女共同参画セミナー「私たちの生きづらさとジェンダー-失われた30年-」

日2月7日(土)14:00～16:30

場JMSアステールプラザ

内女性の生きづらさはどこからくるのか、これまでの歴史を振り返りながら考える

講師 弁護士・依田有樹恵氏

申当日会場で。先着100人

問男女共同参画課(☎504-2108、☎504-2609)

合人社ひと・まちプラザの講座

①地域団体運営活性化フォーラム「企業と盛り上げていこうLMO」

日2月14日(土)14:00～16:00

内地域も企業もプラスとなるLMOのこれからを考える話、LMOの事例発表

②視覚障害者の生活体験と音訳ボランティア体験

日2月15日(日)、22日(日)、3月1日(日)の13:30～15:00。全3回

内視覚障害者への理解を深める体験を通じて、視覚障害者への配慮の仕方を学ぶ

申電話かファクスで、2月10日(火)までに。先着①50人、②30人

問☎545-3911、☎545-3838 休1月19日

三田市民農園「キムチ作り講習会」

対市内に在住か通勤の人

日2月7日(土)10:00～12:00

場三田市民農園

内白菜を使ったキムチ作り

¥1,000円/人

申農林水産振興センターHPか往復はがきで、必要事項(6ㄱ左)を、1月28日(火)(必着)までに、同センター農林振興課(〒739-1751 安佐北区深川八丁目30-12)へ。抽選5人

問☎845-4347、☎845-4350